

山北小学校
山北小学校

山北っ子

H31. 4. 25
第2号

文責 瀧上 佳宏

熊本地震から三年経って

平成二十八年四月十四日の前震、同十六日の本震、更に四千二百回にも及ぶ余震に見まれた熊本地震から三年が経ちました。

熊本地震では、マニュアルの未整備や訓練不足による災害対応や避難所運営の混乱等の課題が見られた一方、児童生徒のボランティアでの活躍や「助けあい、励ましあい、志高く」に象徴にされる『熊本の心』が多くの県民の行動に表れるなど、良い面もたくさん見られました。また、全国各地からの人的・物的支援を受け、日本人の心の温かさを実感することもできました。

幸いこの玉東町では熊本地震の被害は比較的小さかったようですが、地震に限らず大雨や台風に伴う水害、土砂崩れ、土石流などに見まわれる心配はこの玉東町（山北地区）にもあります。本校においても、災害の教訓を風化させず、防災主任を中心にしっかりと防災教育を推進していきたいと考えています。また、道徳副読本「つなぐく熊本の明日」等を活用した心の教育（ボランテ



ィア教育)にも努めて参ります。

来たる「令和」の時代は、災害等が少ない平和な時代になってくれることを祈っていますが、「治に居て乱を忘れず」。学校経営には常に危機意識を持って取り組んで参りたいと考えております。

一年生を迎える会

四月十九日(金)に、「一年生を迎える会」を実施しました。

まず体育館で、レクレーション(歌・クイズ、自己紹介など)をしました。どの学年も思考を凝らし、一年生を楽しませようと頑張ってくれました。六年生の先生方へのインタビューでは、趣味や好きな俳優等を聞いて盛り上がりました。また一年生も、元気に自己紹介ができて立派だったと思います。

次に年の神公園に移動し、登校班ごとにお弁当をたべました。当日は、雲一つないみごとな晴天で、お弁当もいつも以上においしかったように感じました。

なお、会の終了後の集団下校では、本校職員も担当地区毎に子どもたちと一緒に歩き、ゴミ拾いをしながら通学路の状況などを確認させていただきました。



1年生への歌のプレゼントをする2年生

四月二十七日から十連休です

平成天皇陛下のご退位及び令和天皇陛下のご即位に伴い、今年度のゴールデンウィークは異例の十連休となります。家族と一緒に過ごしたり、友達といっぱい遊んだり、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

ただし、この時期は、車の交通量も増えます。行事調整の関係で、本年度の交通安全教室は連休明けに行うこととなっております。子どもたちの交通事故防止対策は、まだ十分な状況とは言えません。特に、自転車のスピードの出し過ぎによる転倒や、道路への飛び出しなどには十分気をつけて、安全に過ごすようご家庭でもご指導をお願いします。

五月二十六日(日)は運動会

学校の大きな行事の一つに運動会があります。連休明けから本格的に練習が始まります。山北小の子どもたちの素晴らしさや頑張りを、家族や地域の方々に披露する大切な機会であり、子どもたちは精一杯準備して、当日に臨みます。

是非、子どもたちの力のこもった演技等を参観していただき、声援をお願いします。

また、保護者の皆様方には、五月十八日(土)のPTA除草作業も大変お世話になります。よろしくお願いいたします。

